

## 女性活躍を応援するプロゴルフトーナメント「センコーグループ LADY GO CUP」開催記念

センコーグループ presents

## 特別シンポジウム「スポーツのチカラで越えるジェンダーの壁」開催のお知らせ

2024年9月27日(金) 14:30～ 東京都・神田にて開催

この度、センコーグループホールディングス株式会社（本社：東京都江東区 社長：福田泰久、以下「センコーグループ」）では、10月に開催する「センコーグループ LADY GO CUP」のプレイベントとして「スポーツのチカラで越えるジェンダーの壁～多様性へのチャレンジ～」と題したシンポジウムを特別開催いたします。

LADY GO は、「アスリートとして、女性として」のキャリアの両立について考える女子プロゴルファーが発起人となり、「多くの女性たちが直面している悩みを少しでも減らし、女性の活躍を後押しする象徴となる大会」を作り上げ、様々な啓発活動を行うプロジェクトです。センコーグループはこの LADY GO の趣旨に賛同し、LADY GO CUP 及び、シンポジウムを開催することいたしました。

## 「スポーツを通じて、働く女性の活躍支援を考える。」

(ポイント)

- ① LADY GO 発起人で、ママになったばかりの有村智恵プロ、元賞金女王 森田理香子プロが登場。
- ② オリンピアンで競技引退後も、実業界・社会活動の最前線で活躍する元女性トップアスリートが提言。
- ③ ジェンダー平等推進の第一人者や、サステナビリティ経営やESG投資の専門家を招き、現状課題を共有。

本シンポジウムでは、LADY GO の発起人で“ママ”になられたばかりの現役プロゴルファーの有村智恵 さんをはじめ、元賞金女王の森田理香子プロ、五輪メダリストほか多様な専門家をお招きし、社会や職場、そしてスポーツの現場におけるジェンダーギャップの実態や最新の情報を発信するとともに、ネットワーキングの場を提供することで、ジェンダーギャップに対する理解を深め、参加者それぞれに「良質な問い」を持ち帰って頂き、具体的なアクションを促すことを目的としています。会の様子、および有村プロ、森田プロへの取材などをご希望される報道関係の方々には下段にある担当までご連絡いただければ幸いです。

## ■ 特別シンポジウム概要

- (イベント名) 「スポーツのチカラで越えるジェンダーの壁～多様性へのチャレンジ～」  
 (開催日) 2024年9月27日(金)14時30分～17時 (終了後、ネットワーキングあり)  
 (会場) 神田スクエアホール 2F  
 (主催) センコーグループホールディングス株式会社  
 (登壇者) 有村 智恵プロ (女子プロゴルファー・LADY GO発起人)  
 森田理香子プロ (女子プロゴルファー・元賞金女王)  
 大崎麻子さん ((特活)Gender Action Platform理事)  
 井本直歩子さん ((一社)SDGs in Sports代表理事・元競泳日本代表)  
 夫馬賢治さん ((株)ニューラル代表取締役CEO・Jリーグ特任理事)  
 奥野史子さん (センコーグループHD社外取締役・元五輪メダリスト)  
 ※ナビゲーター/福田典子さん (元テレビ東京アナウンサー)

(入場方法) 事前申し込み制・入場無料

(公式サイト) <https://event.tiget.net/senkoladygopreevent240927> →

(会場アクセス) 神田スクエアホール 東京都千代田区神田錦町 2丁目 2-1 2F

(最寄り駅) 小川町駅、新御茶ノ水駅、竹橋駅、神田駅など (徒歩3分～9分)

駐車場は近隣の駐車場をご利用ください。

(取材のお申込み) 下記 事務局担当までメールにてご連絡ください。

## ■ 当日取材ご希望をされるメディアの方へ：

大会PR事務局担当 (木下：090-2727-5609 hk@ngps.jp) へ、ご一報お問合わせ頂ければ幸いです。

## センコーグループは、 働く女性が活躍する場の象徴となるLADY GOを応援しています。

私たちセンコーグループは、「国連グローバル・コンパクト」に賛同し、「センコーグループ人権方針」を策定しています。高い倫理観をもって業務を遂行し、特に働く女性の活躍を支援する考えを大切にしていくなか、このLADY GOの活動主旨に賛同し、支援することにしました。女性が年齢を重ねながら人生をより輝かすこと、より活躍する機会を増やすことを、企業市民であるセンコーグループが少しでも後押しし、社会がより良くなるためのメッセージを新たな女子プロゴルフトーナメントや本シンポジウムを通じて発信して参ります。

### ■LADY GO について

現在の女子プロゴルフ界に新しく出来た潮流のひとつに、結婚後も頑張る「ミセスゴルファー」、そして出産後も現役プレイヤーとして頑張る「ママさんゴルファー」の台頭、活躍する時代の到来が挙げられます。そして、現在のSDGsの時代に「働く女性の社会的地位の向上」はどの企業でも大切にされる重要なキーワードとなっています。そのような中、ここまでの女子プロゴルファー人気を形成し、牽引して来たプレイヤー達は年齢を重ねる上で、女性としての新しい生き方やプロフェッショナルとしての新たな選択肢を追い求める事も課題の一つとなりました。人生の分岐点に差し掛かろうとするこのタイミングで自分達が新たな挑戦を試みる事でセカンドキャリアへ向けた気付きや発見があると確信し、今回経験豊富なプレイヤー自らが企画し、若手プロへの道標とも成り得る大会を実施する事になりました。

### 【活動内容】

- 30代以上の女子プロゴルファーが (LADY GO公式Instagram) 参加できる真剣勝負の場を提供する。
- 女子ゴルファー自らが中心となり、自主的にゴルフ界を盛り上げるコンテンツを創出。
- 20年から公式の共有したソーシャルネットワーキング活動(主にInstagram)を開始。
- 様々な女子プロゴルファーたちを知ってもらい、その素顔や引退後の活動等を紹介。
- LPGA ツアーの盛り上げや、スポンサー企業とのタイアップ等も実施 等々



### ■LADY GO CUPとは

「女性が輝く社会の構築を応援していくための、女子プロゴルフミドルトーナメント」がコンセプト。経験豊富なプレイヤー自らが企画し、30代以上の選手たちに呼び掛け、若手プロの道標と成り得る大会を目指しています。

※センコーグループ LADY GO CUPは2024年度の第3戦目となります。

### ■「センコーグループ LADY GO CUP」概要

|        |               |      |  |
|--------|---------------|------|--|
| (開催日)  | 2024年10月5日(土) | (会場) | 蒲生ゴルフ倶楽部(滋賀県蒲生郡)   |
| (主催)   | LADY GO       | (共催) | センコーグループホールディングス株式会社   |
| (試合方式) | ダブルス戦(2人1組)   | (放送) | BSジャパネクスト 同日12:00~16:00<br>公式アプリ「つながるジャパネット」でも無料同時配信<br>※有村智恵プロが現地解説予定 |



(第二回大会ポスター)



(大会ロゴ)



(昨年の同大会の様子)

メッセンジャー(登壇者/予定)



輝く女性たちが届けたいメッセージ

1  
PROGRAM

基調講演

ジェンダーギャップの現状と世界の女性活躍推進の潮流

14:30 ~



大崎 麻子 氏 (特定非営利活動法人 Gender Action Platform 理事)

国連開発計画(UNDP)にてジェンダー平等と女性のエンパワーメントの推進を担当。現在は、グローバルと日本をつなぐ専門家として幅広く活動中。大学院在学中に長男を、国連在職中に長女を出産し、子連れ出張も多数経験。内閣府男女共同参画会議専門委員・国連CSW(女性の地位委員会)日本代表などを務める。

2  
PROGRAM

基調講演

アスリートのライフキャリアを高めるための課題と提言

15:10 ~



井本 直歩子 氏 (一般社団法人 SDGs in Sports 代表理事)

競泳選手として14歳で日本代表に選出され、以来10年間国際大会に出場。アトランタ五輪4x200メートルリレー4位入賞。現役引退後、国際協力機構(JICA)、国際児童基金(ユニセフ)のスタッフとして約20年間世界各地の発展途上国で平和構築、教育支援に従事した。東京オリンピック・パラリンピック組織委員会ジェンダー平等推進チームアドバイザーを経て、現在は大学院で気候変動教育を学ぶ傍ら、スポーツ界のガバナンスのジェンダー平等推進、環境・気候変動対策推進に従事している。

3  
PROGRAM

パネルディスカッション

女性アスリートのより良い人生と環境を考える

15:50 ~  
※約60分



有村 智恵 プロ (プロゴルファー)

熊本県出身。10歳の時に父親の勧めでゴルフを始め、中学生で「日本ジュニアゴルフ選手権競技女子12~14歳の部」と「全国中学校ゴルフ選手権」で優勝。中学を卒業後、2年先輩である宮里藍さんの影響を受け、同じ宮城県の高校に進学。高校卒業直後のプロテストでトップ合格を果し、国内外のツアーに参戦する。東北や熊本で震災の支援活動も積極的に実施する中、「アスリートとして、女性として」のキャリアの充実の後押しを行うLADY GOを原江果菜プロと共に発起人としてプロジェクト化した。2021年に一般男性と結婚し、現在は双子の男の子の母親としてプレー復帰を目指している。



森田 理香子 プロ (プロゴルファー)

京都府出身。練習場を営む祖父の影響もあり8歳からゴルフを始め、アマチュア時代からナショナルチームで活躍する。2008年にプロ転向し、2年後の「樋口久子IDC大塚家具レディース」でツアー初優勝を飾る。さらに翌年13年には関西出身選手として初の賞金女王に輝いた。2018年より競技の第一線から離れるものの、昨年10月のセンコーグループLADY GO CUPで実戦復帰。今シーズンから正式にツアー復帰を果たし、多くのファンがその復活を心待ちにしている。



夫馬 賢治 氏 (株式会社ニューラル 代表取締役 CEO / Jリーグ特任理事)

サステナビリティ経営・ESG投資アドバイザー会社を創業し現職に就任。東証プライム上場企業や大手金融機関のESGアドバイザーを務める。上場企業の社外取締役や、Jリーグ特任理事、国際NGO理事にも就任。日本のESG投資の第一人者として、環境省、農林水産省、厚生労働省や地方自治体のESG分野の政策委員を数多く務める。著書「ネイチャー資本主義」(PIIP新書)、「超入門カーボンニュートラル」、「ESG思考」(講談社+α新書)など。ハーバード大学大学院リベラルアーツ(サステナビリティ専攻)修士課程修了。サンダーバードグローバル経営大学院MBA課程修了。東京大学教養学部(国際関係論専攻)卒。



奥野 史子 氏 (センコーグループホールディングス株式会社 社外取締役)

バルセロナ五輪アーティスティックスイミング銅メダリスト。1994年の世界選手権ローマ大会で史上初の芸術点オール満点を記録し日本人初の銀メダルを獲得。1995年に現役引退し、その後はスポーツコメンテーターとして各種メディアで活動。2000年から2年間シルク・ドゥ・ソレイユで、日本人として初めてラスベガスで最高峰の水中ショー「O(オー)」に出演。京都市教育委員や文部科学省中央教育審議会委員などの公職を歴任。京都府出身。1男2女の母親。同志社大学大学院修了。

~17:00頃終了  
その後、ネットワーキング

and 井本 直歩子 氏



ナビゲーター 福田 典子 (元テレビ東京アナウンサー)

元テレビ東京アナウンサー。スポーツ報道にも深く携わりながら、結婚、出産という人生の大きな転機を経験。女性としてのキャリアの充実を目指し、メディカルテック企業株式会社SCOグループの広報職と、フリーアナウンサーのダブルワークを行う。育児と仕事の両立、新たな働き方に挑戦する1児の母。

本件に関するお問合せ先

センコーグループホールディングス株式会社  
広報室 広報グループ  
TEL : 06-6440-5156  
MAIL : kouhou@sknet.senko.co.jp